

# 「ペレットストーブ」の設置費を助成します。

町では、環境の保全及び地球温暖化対策に有効な「ペレットストーブ」を導入する方に対して、その購入費用の一部を助成します。



## ●「ペレットストーブ」とは？

薪ストーブの暖かさ、暖炉の雰囲気を持ち、クリーンな暖気と遠赤外線でお部屋を暖める暖房機器です。燃料に「木質ペレット」を使用するため、熱効率の高さとともに、環境・人体にやさしいストーブです。産直施設「おらほの館」、あきた白神駅に設置していますので、ぜひご覧ください。



## ●「木質ペレット」とは？

間伐材など、今までは再利用されなかった木材やおがくずなどを、高密度に固めて円筒状にしたものです。

安定して燃やすことができ、効率よくエネルギーに変換できるうえ、排出する二酸化炭素は自然のサイクルの中で消費できる量しか発生しません。二酸化炭素削減の観点と、近年の原油価格の高騰に対抗するコスト削減の観点から注目されています。

## ペレットストーブ助成の内容

1. 助成の対象となる方……町内に住所を置く個人、世帯及び事業所で、新規にペレットストーブを設置する方。
2. 助成の対象経費……ペレットストーブの本体価格（消費税含む）。  
※付随する備品及び設置工事費等は対象となりません。
3. 助成額……助成対象経費の **2分の1（上限10万円）**。

## 助成の申請方法

1. ペレットストーブを購入設置する前に、町へ下記の書類を提出してください。
  - ①「補助金等交付申請書」に記載押印したもの。  
（「補助金等交付申請書」は役場にあります。また、様式はホームページからもダウンロードできます。）
  - ②ペレットストーブの見積書の写し及びカタログ。
2. 町で、1の書類を審査して「可」であれば、申請者に「補助金等交付決定通知書」を通知します。  
その後ペレットストーブを購入設置してください。
3. ペレットストーブの設置が完了しましたら、町へ下記の書類を提出してください。
  - ①「事業完了届」に記載押印したもの。 ②ペレットストーブ費用の領収書の写し。
  - ③設置状況を示す写真。 ④「請求書」に記載押印したもの。  
（「事業完了届」、「請求書」は役場にあります。また、様式はホームページからもダウンロードできます。）
4. 町で、3の書類を審査して「可」であれば、「請求書」の指定口座に助成金を振り込みします。

■書類の提出・問合せ先 八峰町企画財政課 企画係 TEL76-4603

秋田名物 ◆秋田を込めておの人に贈る◆

**きりたんぽセット**

地方発送受け賜います

4~5人前 **ご予約受付中!** 発送期間 10月~2月末まで

■送料クール・消費税込み 6,600円(東北・関東方面)	■送料クール・消費税込み 5,500円 (東北・関東方面)
■送料クール・消費税込み 7,000円(上記以外)より	

レストラン 峰  
TEL76-2529  
FAX76-3156  
八峰町峰浜田中土大土17

あけましておめでとうございます  
本年もよろしくお願いたします

**Panasonic** **ポータ**  
**シロキ**

八峰町八森字中浜 TEL77-2323・FAX77-2324

## 健康はっぼう 21ひろば

### 小読本「あなたへ」の活用を願って

八峰町老人クラブ連合会 会長 工藤 哲弥

この度、町福祉保健課が中心になって「高齢者心の健康づくり小読本」を作り、皆さんのお手元に届けることができました。私も老人クラブの一員として懇話会や編集に携わらせていただきました。

これまで町では、町民が心と体が健康で安心して生活できるように様々な取り組みをしてきました。このことを更に推し進めるために、21年度からいくつかの自治会やグループをお願いをして、「今、心がけていることや自分の悩み」について懇話会を行なってきました。

編集委員は、その懇話会のまとめを読んで、人それぞれがいろいろな喜びや悩みを抱えながら生活していることを改めて感じました。特に高齢者が「自分だけが何で……」という前向きになれない気持ちの人が多くことが話題になりました。各人のこれまでの生活環境も経験もそれぞれ違っているのですから、多様な考えが出てくるのは当然のことです。高齢になればなるほど自分の考えていることを表に出さず、一人で悩んでいることが多いことに気づきました。

この小読本では、いろいろな形で自分の気持ちを率直に出してもらったり、今考えていることなどをまとめてもらいました。

昔のローマの哲学者の一人は、「神が人間を多数にしたのは、お互いに援助させるためであった」と言っています。私たち一人ひとりが人間として幸せに生きていくためには、他人との出会いを大切に支え合い励まし合って生きていく絆が必須の条件でしょう。

小読本の活用について考えてみました。

- 座右に置いて気軽に読んでみましょう。人それぞれ喜びや悩みがあります。
- 同じ気持ちの人がいることに気づくでしょう。みんな同じなんだよね。
- 小読本にこんなことがあったと話題にしながら話し合うきっかけを見つけましょう。きっと話がはずむことでしょう。

小読本をこんな形で活用しながら、周りの人とのつながりを一層大切にして、生きがいを見つけていただければと願っています。

高齢者心の健康づくり小読本「あなたへ」を読んでのご感想をお寄せください。お待ちしております。封筒に「あなたへの感想」在中と記入してください。

宛先 八峰町福祉保健課健康推進係  
☎76-4608

